



● 学級ひらきでは……

八木南小学校の何森さんが、学級ひらきのプランから教材研究の方法、さらに教室に置くヒュケルグッズまで、講座風に紹介してくれました。渡邊さんが感想文にまとめてくれたので、それをもとに報告します。

- [科学編]**
- ・授業プラン《ブタンガスであそぼう》と《爆発》
 - ・紅茶バッグで「念力」

授業プランは仮説実験授業研究会のプランです。学級ひらきや授業ひらきを楽しくできる内容です。紅茶バッグは気軽に遊べるかな？

- [小物編]**
- ・「手のひらピカチュウ」と「ビビッヒエレキッド」
 - ・ミニミニエプロンシアター

ピカチュウとエレキッドは理科の電気の学習でも使えます。エプロンシアターは市販のおもちゃ。トイザらすなどに似たようなものがあるとか。

- [絵本ごしごと]**・『大きくなるていうことは』『教室はまちかうところだ』の本紹介。

その他、わからなくなるほど、盛りだくさんでした。

今日、授業ひらきのネタを教えていたので、ありがとうございました。やはり、知つておくと何でも得になるし、知らないといけないなあと思いました。あらためて、自分の勉強不足を実感しました。
・参加者の感想・

三年目ということで、変に緊張しています。でも気をはりすぎず、がんばろうと思います。
今年は、名前うたごスタートしようと思ったのですが、今日たくさん教えてもらおうとして目標たりしてます。
不安もいっぱいですが、「3月はめづる」とか、「がんばろう…」

2年目 Poche スタート!! 10人の参加者と、今年度もやっぱりものづくり…… まずは

春の講座なので、3つのものづくり。「変身サイコロ」と「プラトンボ」と「サリリの標本」 「プラトンボ」と「サリリの標本」は、昨年度のPocheで、つくったネタでしたが、今回初参加者もあり、楽しくつくりました。身边にある材料で、プラスちょっとの工夫で、楽しめて、子どもたちに大ウケまちがいなし!!。新学年、出会った子どもたちと、一緒に楽しむ「ネタ」がまた増えたと、参加者の顔が 笑顔 でした。

受付でおみやげプレゼントした、ムニムニ星人も、講座の合間にさわったりしながら、その感触に 笑顔 。いやし系グッズやお楽しみグッズのつくり方集の『ポッケのぽっけ』をみて

りして、またまたつくりたいものが広がった前半でした。



● 保健室ひらきでは……

保健室に置いたら、子どもたちが喜んで読んだりする本を紹介。そして、保健指導や「保健」の授業づくりに役立つ本を紹介。4月や5月は、健診など忙しい時期ですが、その間でも、子どもたちがほっとできる保健室は用意しておきたいし、健診前にはタイムリーに保健指導をしたいものですね。

後半は、参加者の悩み交流。持病のため配慮を要する子どもの学校体制のとり方や、気になる子への声かけ、対応の仕方などが出来ました。次回の定期Pocheでは、気になる子への対応を事例検討をして、参加者同士で交流します。

今回のポッケは質問コーナーでした。慢性疾患をもっている子への関わり方を話し合いました。今は症状が落ちついいても急変するかわかりません。そういう時にどう対応したらいいのか、とか、そのためには学校として準備できることはどんなことかなど。自分だけでは気がつかなかったことを教えてもらって備えの仕方が少しわかりました。医療的なことで、対応が難しいです。今年はできるだけ正確な養護診断ができるようになります。

・参加者の感想・



● 小学校部会では……

※歴史ビニゴ

何森さんに、社会科で取り組んでいる「歴史ビニゴ」の報告をしてもらいました。子どもたちは、問題用紙に書かれた22の項目から16を選んで、縦4マス×横4マスのビニゴ用紙に書き、教師が16の項目を読みあげるというスタイルのビニゴです。

用語は、テストに出るだろう項目から選んでいるので、重要な語句を楽しく覚えることになります。

● 地球の誕生

こちらも何森さんに、地球の誕生した46億年前から現在までを3mの年表にして、海や陸の誕生・生命の誕生・人類の誕生などがそれぞれ、どのあたりにあるかを学習するプランを紹介してもらいました。子どもはもちろん、おとなさもイメージしにくく、結果はとても意外なので、歴史の導入にはとてもいいと思います。印刷して磁石をつければ、すぐに使えるキットになります。

● がんばれカブトガニ

地球の誕生を紹介してもらっているときに、安達さんから「カブトガニは二億年から……」という言葉が出て「なにそれ？」。よくよく聞いてみると、安達さんの出身地（岡山県だそうです）には「カブトガニの歌」というのがあって、学校でよく歌っていたようです。次回の例会で紹介をもらうので、お楽しみに。

Poche通信

NO. 2

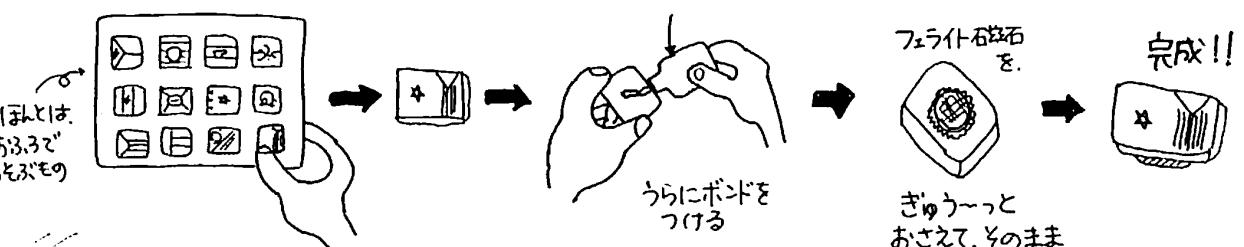
“今年の初例会”

6名でスタート～！

● 子どもの見方を養うために……

次回よりカウンセリングマイドを養って、子どもをどう見るのか、行動をどう分析するのかを意見交流する参考図書として、「クラスはよみがえる」を選びました。

参加者で、この本を中心にして、アドラー心理学を基礎とした意見交流をします。



● ものづくり 第1弾は、超簡単にできる なんでもじしゃく～

材料は、フェライト磁石（直径2cm位のもの）と磁石にしたいもの（あまり重いものではないもの）とボンドの3つ。会場では、100円均一で売ってるスチロール製の世界の国旗のピースを磁石にしました。

かわいい国旗の磁石が完成したけれど、もし、国旗のピースを食べもののミニチュアや、又はペットボトルにおまけでついてるミニチュアなどに変えれば、あなた独自の磁石が完成するよ。黒板などにつければ大人気まちがいなし!!!

● 健康教育部会では……

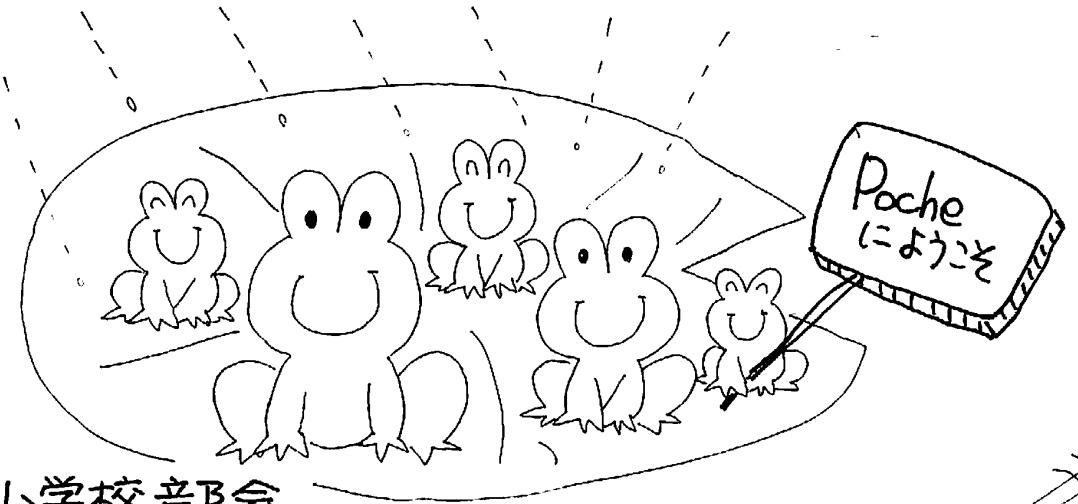
● 学校で配慮を要する子どもについて、意見交流

どの学校でも、健康面で配慮を要する子どもはいるが、特に新学期、学校としてどういう体制を個別にとっていく必要があるのか、実際の事例を検討しながら、意見交流しました。その中で出た意見は、

- ① 担任とともに、保護者から生育歴等も含め、可能な限り話を聞く。（保護者の願い、主治医の見解、学校の思いなど）
- ② 必要な場合は、保護者了承のもと、主治医の話を直接聞かせもらう（この時管理職も入ってもらうとなおよい）
- ③ 学校で具体的に必要な配慮とは何かを話し合い、全体としてかかわれるよう、他の職員にも知らせ、共通理解しておくなどです。

学校生活の中では突然何がおこるかわかりませんが、その時迅速に、適確にまわりが行動ができるかは、そのまわりの人々がどれだけ正しい知識・情報をもっているかが~~かぎ~~“鍵”です。子どもたちが健康に最大限活動ができる状態を保障しながら、必要な配慮を学校全体ができるよう、これからも事例検討しながら、すすめていきたいですね。

時あるごとに



● 小学校音部会

① 「リングキャッチャー」

何森さんから、道具もカンタン、リクツもカンタン(?)な手品の紹介。必要なのは、△チェーンと○リングのみ。この2つはダイソーでも入手可能!

② 「電池の直列つなぎ」

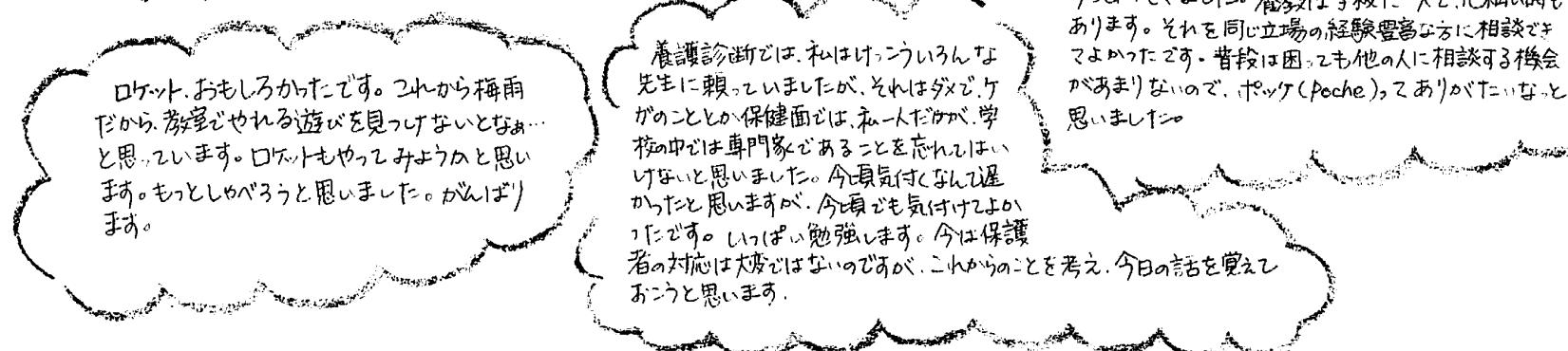
小教研の学級経営部会で、何森さんがプランをつくり、中谷さんが公開授業した4年生の授業プラン紹介。

③ 「がんばれ！カブトガニ」

安達さんが先月話題を提供してくれた、岡山県笠岡市ではメジャーな「がんばれ！カブトガニ」の歌を紹介。何ともいえない、ホンワカムードの歌ですが、「現地」ではリズム縄跳びに使っているとか…。

④ 「新、日本歴史唱歌」「ロックンロール県庁所在地」

日本史の時代区分と日本の県庁所在地を楽しく覚えることができる歌です。



Poche 通信 No. 3

6名の参加で、翌日からのエネルギー充電しました。

参加者の感想

今日は、養教の仕事内容や不安だったことが質問できました。普段は、自分だけの考えで進めることも、ペラランの先生方の意見を聞くことでよりよい方法に出会うことができました。養教は学校に一人で、心細い時もあります。それを同じ立場の経験豊富な方に相談できてよかったです。普段は困ったときに他の人に相談する機会があまりないので、パック(Poche)、てありがたーなと思いました。

ロケット、おもしろかったです。これから梅雨だから、教室でやれる遊びを見つけてないとなぁと思っています。ロケットもやってみようかと思います。もっとしゃべろうと思いました。がんばります。

養護診断では、私はけっこういろいろな先生に頼っていましたが、それはダメージ。ケガのこととか保健面では、私一人でやが。学校の中には専門家であることを忘れないはいけないといました。今頃気付くなんて遅かったと思いますが、今頃でも気付ければいいと思います。いっぱい勉強します。今は保護者の対応は大変ではないのですが、これからのことを考え、今日の話を覚えておこうと思います。

『つくりはカンタン！でも完成するとおどろくほど…』

—ペットボトル空気ロケット—

「え？、こんな身近な材料で、こんなに勢いよく飛ぶロケットができるなんて…!!!!」と思わずさけんでしまう空気ロケットを、何森さんに紹介してもらいました。コツは、ペットボトルの側面にどれだけ均等にポリ袋をまき、ビニールテープでとめるかです。ギャザーをつけながら巻いていくとうまくいきます。

紙コップにいろんな人の顔なんかかくと、楽しく、ス~とした気分になることも…。ちょっとした工夫で、おとなにも子どもにも、大ウケする空気ロケットでした。

● 健康教育部会

① 参加者の日頃の悩み交流…。

最近、複数配置がポップポップあるものの、やはりまだまだ養護教諭は学校で1名。けがの手当てや病院搬送など、つかの見極め、保健行事の進め方、子どもの対応など、「これでいいのかな？」といつも不安・悩みはつきもの。参加者「こんな時はどうすれば…」という問い合わせに意見を出し合い交流。

その中で

- ・けがの見極めはむずかしい時も多い。しっかり経過観察し、ややこしい時は、受診する方がベター。異常なければ、「よかたね」という気持ちをもっていればOK。
- ・親とのトラブルは、もし自分に誤ちがあれば素直に謝る。そうでなければ、しっかりした気持ちをもって、経過説明(「～だから…した」など理由を入れて)をする。
- ・養教は、学校では唯一からだに関するプロである自覚をいつももっていよう。

② 「クラスばよみがえる」第1章の意見交流。

学校の中で次の4点は大切にされ教育されているかという点で交流

- (i) 尊敬 … あなたは、クラスの(又は学校内の)問題とされている子を、他の子たちと同じように尊敬していますか？
- (ii) 責任 … 子どもたち自身の課題を自分の力で解決するような声(「ややチヤッ」としていますか？)
- (iii) 社会性 … 人と比べてではなく、自分の過去と比べて今はという視点で子どもを見ていますか？
- (iv) 生活力 … 生きるために知識と技能を身につけていますか？



● 小学校部会では…

何森さんから、今、すすめている平均から、単位あたり量の学習の流れを紹介。

・平均は……

ペットボトルのくどうを使って「平らに均す」平均のイメージを学習し、その後テープアーティゲームで平均値を出す練習に進みました。

・単位あたり量は……

マットを電車に見立て、「電車乗り競争」を導入。15秒の停止時間内に一番空いている電車に乗った人が勝ちのゲーム。その後、日本の都道府県から4つを選んで、白地図に人口にあわせてシールをはり、見た目で混み具合の判定。それを計算して「人口密度」に進みました。

残りの時間、「外国で通じる「日本語」と「七夕飾り」をつくろう」という仮実研の資料を見ながら交流しました。

他の行事と重なっていて参加できない人がいると聞いていたので、集まりが心配だったのですが、来会員の参加もあって、今回も楽しくできました。自分の実践を人に聞いてもらうのは嬉しい中で組み立てる授業を振り返る貴重な機会だと思っています。

次回もいろいろ持ってきて行きます。

Poche通信 NO.4

先月ヒッシャンメンバーが
かいわり……
6名で楽しく遊び
ました。

● とても簡単なのに、のぞけば、とてもキレイな虹色の世界!!
今回のものづくりは万華鏡。このPocheのものづくりでも以前に万華鏡が登場したけれど、今回の万華鏡は、超簡単。完成まで5分あれば十分です。その分、あそび方に工夫もできます。会場では、

①



②



前にも手をかざして、
上下にゆらゆら…

などがあったけれど、子どもたちに手わたせば、もっとアイデアが出てくることマチガイナイ……。

● 健康教育部会では

① 医療券の話

各市によって医療券の出し方って違うので、一般的な話を交流。歯科の適応範囲が2,3年前?に変わったこと。(乳歯の歯も大人になたんす)とか。私たちが学生の時に学んだ範囲から、少しずつ変わってきたところが、常にチェックが必要だと話しました。

② ブラッシング指導の話

歯科健診の時、歯列2とか歯肉2とか言われると受診の対象。でも歯列の強せいにはずいぶん費用がかかり……。

そこで、歯列2と言われた子どもに、学校ができることは、他にないかといふ視点で考えてみると、出でたのは個別のブラッシング指導。歯肉2の子どもたちと一緒に、毎回課題を決めて実施。歯列の不正も自分の体の特徴と考えれば、その歯列にあったみがき方を習得させるのも一つの手段ですね。

7月は、ブラッシング指導に使える、マネリ作りをすることになりました。また、歯垢染色液の紹介や薬品の紹介も7月にします。

③ 「クラスはよみがえる」第2章を読んで……

子どもたちがいつをなかなかきいてくれない時、よく聞かれる教師の言葉に「家庭に問題がある」「あの親さんは……」があるけれど、逆に、保護者に「先生の指導がよくないから……」と言われると、どうどうしよう。これでは、責任のなすり合いで、何の進展もありません。

子どもたちは、いろいろな顔をもっていて、どの顔もその人のほんとうの顔なんです。自分自身に見せてくる顔が気にならなければ、自分と子どもの関係で何か問題はないか振り返るべきです。

また、話の中でも、自分と子どもたちとのルールを作り、この範囲をこえると、みるよみたいにな、「範囲」をいつも明確にすること大切だね、ということを話し合いました。

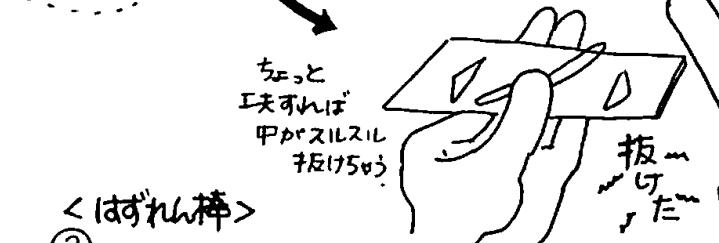
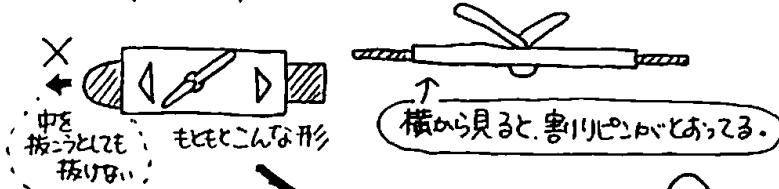
三 参加者の感想

今回も前半は、養教の職務の質問コーナー、後半は、取り組みの中本を勉強しました。他の学校の養教さんとじっくり話す機会はありませんので、ホーケー本当に貴重だなあと思います。今回は医療券のことや歯科指導を教えてもらいました。知らないかったことがいっぱいあります。参加して良かったと、つくづく思いました。島になる保健指導を教えてもらひたので、やってみたいですね。やり気になりました。

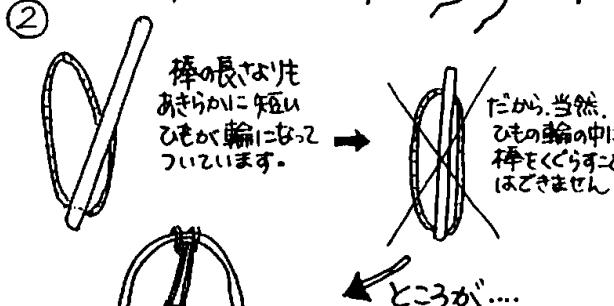


- 小学校部会では…
<手品4連発!!!!>

①<スレスル>



②<はざれん棒>



④<ロープの首ぬけ>



Poche 通信

NO. 5

いつものなかま

今月は7名でじっくり学習

参加者の感想

「ノリはいいけど、何かを子どもたちに投げかけると、口々に馬鹿…。1つことに楽しんで集中する瞬間を作りたいよね」と思ってます。
手品習いに行きたいやめ…と前回(笑い)とつむかと何と今日は手品をいろいろ教えてもらいました。ウレシ～。いろいろ教えてもらったり手品をい出したり子どもたちを樂しませよ～。

自分の歯をきちんと磨くことを大人でも意外とできないのが何だかと思いました。歯には個性があるから、磨きにいい感じがあれば、正しいとキレイになります。今回の歯みがき指導のエネルギーは実際に子どもに工夫してもらえたので、おもしろそうだと思います。二学期にいい感じの日があふれるので、親が食事の用意などに、力を貸したいです。

これらの5つの作戦を読んで、私はこの作戦をどういの? なぜかと思いたいところがたくさんあります。つい感情的になってしまって、この作戦を知り、子どもの行動を客観的に見直してみるとよかったです。

● 1枚の折り紙がある! という間に大変身へ!!

図の折り方(裏面にあります)のとおり、1枚の折り紙を折っていくと、名前のとおり



少しバランスがよくないと、回転しにくいのですが、少し工夫すれば、誰にでもすぐできます。うまく回ると、すごくうれしくて、何度も回したくなります。

参加者も、子どもにもどったように、楽しく折り紙と、完成品を遊びました。

● 健康教育部会では…

① ブラッシング教材づくり

のりパネ(ホームセンターで売っています)で前歯の6本を切りとり、それを重ねて貼ることで、歯ならびがそろっていない子どもたちが、

どうすれば、うまくみがくことができるか工夫しながら学習するのにピッタリ教材です。表面に、ブックカバーフィルムを見ると、ホワイトボードマークなどつけたよ~れも、ハブラシの模型を使って簡単におとすことができます。

② 「クラスはよみがえる」第三章の意見交換

子どもたちは、教師に自分を見てほしくて様々な作戦のもとで、自分をアピールする。例えは、

①賞賛を求める：いい子でいてほめられよう。

②注目を引く：なんとしてもだとう

③権力闘争：勝とう、少なくとも負けないでいよう。

④復讐：相手にできるだけダメージをえよう。

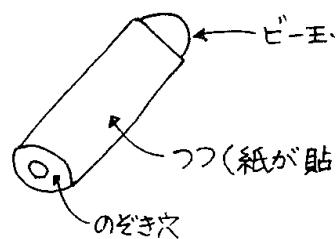
この4つの作戦がある。

①がうまいかななければ、②へ、そして③へ…と進んでいく。③以降まで行動が進むと、教師が注意すればするほどひどく不適切な行動重複をくり返します。子どもたちは、自分の行動が不適切であるということは十分わかっているのです。でも、言葉にべきかないから、叱るのではなく、百害あって一利なしなのです。ではピュアローですね。

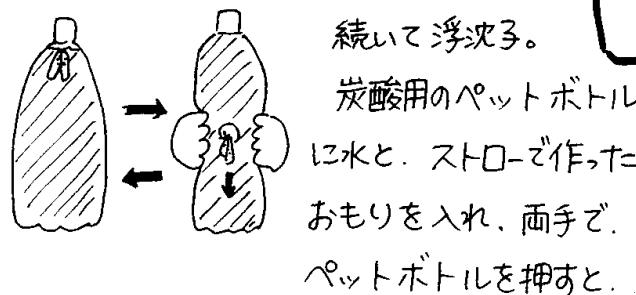
Pocheも2年目の夏をむかえました。

今年は会場はいつもの労働会館を使うことができたものの、日が15日とお盆中で、参加者数がどれくらいになるのか不安だったのですが、なんと **21名** の参加でした。しかも3年目くらいの人までがほとんど。

今回の
ものづくりは、ビー
玉万華鏡と浮沈子。



ちらかっている所ほど、きれいに見えます。
机の上がちらかってきたら、この万華鏡を
使ってみよう。気持ちいいかも……。



おもりがぐるぐる回って沈みます。

手をはなしたり、力を抜くと、

ぐるぐる回って浮きます。

これを子どもの前で

すると、手品

師だ!

きいしているのを見て、将来、子どもたちが生き生き楽しくすごせる学校を一緒につくる仲間がたくさん

つつの中には、
三角形にあつた
ミラーが入っていて、
見えたものがそのまま万華鏡の
形に見えます。

1時間のものづくり
りの後、少しの休けいを

はさんで、いよいよ宮本先生の講演です。

以前の学校での様子、今の学校の様子を予定時間をずらしてオーバーして、熱く、楽しく話して

くれました。聞いている私たちも、ぱーとする間もなく、話に引きつけられました。話の中に日々、家庭の

話も入り、家を大切にしている一面も見え、家事と仕事プラスサークル活動など、時間をフル活用して、毎日過ごして

いるのを聞いて、パワフルだなあと感じました。子どもがなぜ荒れるのか!!。それを今の社会のあり方、保護者の身を置いてい

る位置など、あらゆる角度から分析し、チームでそれにとりくむ。あ、という間に時間が過ぎた。講演会でした。

人間に唯一有効なのは「自己教育」と語る宮本先生。子どもはもともとやうことをきかすことなどできない存在。この子どもを教育するには、経験がともなう必要があります。例えば、元気にあいさつする子に、その理由をたずねると「先生が言うから」「お母さんが言うから」と話す子は、おとなになるとしなくなります。もし、あいさつのあと、気持ちがいいなあととか、あいさつしなかったら失敗したとかいった経験があれば、このあいさつはずっと続けられるのです。また、子どもをしかめてものびません。

子どもたちにたくさん経
験させ、すこなところ

親から、「A先生って

住してもらってラッキーでわ」とか言われ
ている学校はよくない。それは「A,B以外の先生
はアカン」と言われているのと同じ。「C先生って
もうちょっとって感じやけど、あの
学校の先生やからだいじょうぶで~」って言われる学校をみんな
でつくろう!を合言葉にしてきましたと語る宮本先生。

つよい
学校をつくる!

そのためには、日々の実践を客観的に評価し、親や子どもがどう
感じているのか分析し、学校運営の参考にしたり、1人の子
どもにたくさんのおとながかかる体制を作ったり、親
から質問されても、

こっちの思い、考え

を説明し、最後には、

「先生の言うとおりです」と
言ってもらえる、強い学校。

教育の

プロ集団をチームワークで
作る大切さを聞かせてもら
いました。

今年もやってきましたこの季節!!



○ 平和学者の資料

『絵で読む広島の原爆』(那須正幹・西村繁雄、福音館書店)と『さだ子と千羽づる』(SHANTI、オーロラ自由アトリエ)を紹介しました。『絵で読む広島の原爆』は絵本としての内容だけではなく、資料も充実しています。『さだ子と千羽づる』は、原爆の子の像のモデルである佐々木禎子さんを描いた本です。絵本の絵をスキャナで取り込んでCDにおさめ、プロジェクタで映して進める授業についても話をしました。

○ 地図、あれこれ

親睦旅行で行った佐賀で購入した「江戸時代大名紋章城郭図」と『ヘミングウェイ(すでに廃刊)』という雑誌に収録されたさまざまな地図を紹介しました。

○ 塗り絵

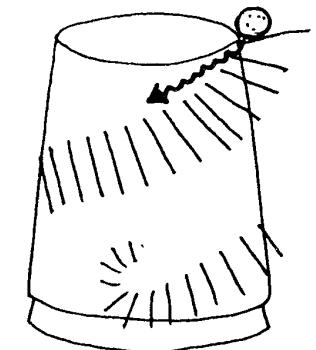
東京の文具屋で手に入れた「大江戸夢ぬり絵」をみんなで眺めました。おもしろい絵ですが、実際に塗ると大変そう(^^;)

○ 算数の授業

研究会で資料として使った授業プラン〈円の周と面積〉〈多角形の面積〉〈わり算と分数〉を配布して、今6年生で学習している分数のかた算・わり算について、みんなで考えました。やはり、分数の乗除となるとムズカシイですね~。

✿ 前半のものづくり、コロコロ… カタカタ… うまくできた! ☺

今回のものづくりは、コロコロ・カタカタワー。かき氷入れのカップ(スチロールのもの)に、つまようじをバランスとりながら、らせん状にさしていき、上からビー玉をカタカタ音をならしながら、下まで落としていくものづくり。今回、最初にできて、予裕いっぱいの安達さん。いつものものづくりは、苦労していたのですが、今回は、うまくビー玉が落ちるのを、何度もしながらニッコリ! ×2



簡単な材料で、楽しく遊べる、カタカタワー。つまようじのさし方を工夫すれば、もっと遊び方が広がるかも。

✿ 健康教育の部は、人数が並わなかつたので、今回はおやすみです……。 (二) zzzz

Poche 通信

NO. 7

5名の参加で、ものづくりと学習を熱心に!

(続き)

そんな私が、今子どもに教えようとしているんだから、今になっこ大発見!! がたり。「どうなる理由が分かる、ておもしろい。納得」の気分を味わってるなあ…と思いました。

小中学生の頃の算数では、「なぜそうなるのか」はあまり考えず、割と方法(④÷④はこれを逆にしてかけるとか)を理解して、それなりに点数を取ってきた子です。だから今になって「そういう意味だったんだ!!」と思うことが多いです。逆に方向が全く理解できない単元は、強烈に覚えています。分かった時のうれしさがすぐあるんだどうなあ。

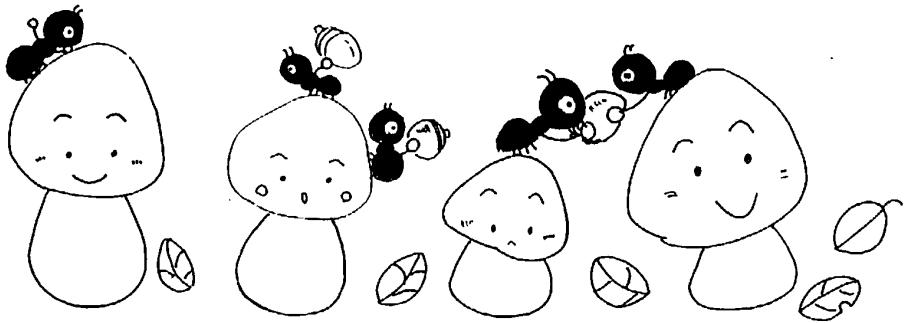
なぜそうなるのか分からぬ
でも方法はわかる

→ テストの点は
どれも 算数
すきゅ

という感じの子だったと思います。

ここを、【どうなる理由もわかる】に歩くってものすごく難しい。“理由が分からずからおもしろいよりも、なんか知らないけどこうやつたら答えは当たるからおもしろい”と思つてしましました。(左へ続く)

参 加 者 感 想



<お知らせです>

次回のポッケの前半は、「通信のコツ。これでバッチリ見やすい、読みやすい通信講座」をします。

自分が出してる通信を1枚もこぎこ下さい。手書き、パソコン制作なんでもOKです。もし、手書きの場合は、コだわりパンなどあれば、あわせてもってこ下さい。

● 小学校部会では…

① 運動会の取り組み交流

谷田さんから、初めて取り組んだ組み体操の報告DVDに編集した当日の演技を見ながら、苦労話なども含め、報告してもらいました。

安達さんは、前回お願いしていた手づくりパーランキットを見せてもらいました。叩く部分が二重になっていて、以前（3年前にキット形式が発売される前のものを作ったことがあった会員から見ると）よりも改良されていて、感心しました。

② 広島への修学旅行の報告

続いて、谷田さんに、広島への修学旅行の報告をしてもらいました。聞くも涙・語るも涙…というほどのこともありませんでしたが、まあ、いろいろあるものです。

③ 授業プラン<日本の戦争の歴史>

江戸時代から、現在までの日本の歴史を概観する授業プランを河森さんが報告。10日の授業参観で取り組んだものですが、もう一息、改良が必要です。

Poche 通信

NO. 8

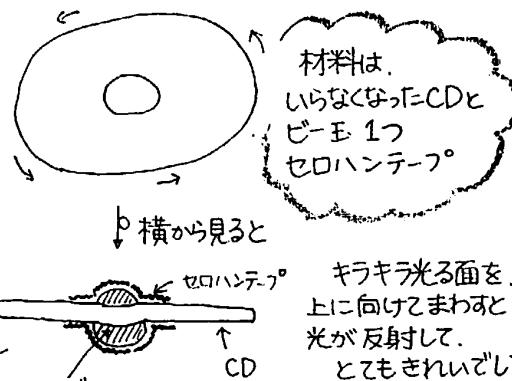
少なめの5名で、深い話を
たっぷりと…。

「江戸時代～昭和
までの日本の戦争につ
いて、もう一度振り返り。
整理ができた。」

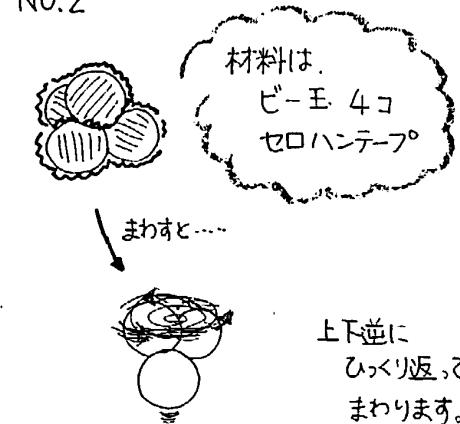
戦争については、自分
がまだまだ勉強不足なので、
これから気にかけていっただ
り、勉強したりしよう
という気持ちになった。

● 身近な材料でクレクル・キラキラ・ひっくり返るコマ…

No.1



No.2



● 健康教育部会では…

① 保健の単元、「育ちゆくわたしたち」授業プラン

担任とT.Tでおこなった保健の授業プランの紹介。二次性徴の理解を深めるために、一次性徴も授業プランに取り込み、内容の充実を試みたが、時数のコヒ考へると盛りだくさんすぎたり、T.Tで行う時の打ち合わせをもっと深く丁寧にする必要を感じたなど、今後改善すべき点も見つかりましたと報告。

次回に、性教育のカリキュラムについて、話し合うことにしました。

② 保健の単元「喉嚨防止教育」授業プラン

6年生の保健で取り扱われる「病気の予防」で、喉嚨防止は、アルコール、薬物乱用を含めて3時間扱いとなっています。これに4時間の総合の時間を加え、7時間のプランを考えました。授業の中には、ブレインストーミングやロープレやアイスブレイクなどを取り入れ、乗物旅の入り口となる、喉嚨の防止教育を子どもたちに考えさせながら進めるプランです。今、進行中なので、その経過も今後紹介していきます。

③ 交流

学校でおこなった出来事を交流しました。その子どもたちに、養護教諭として、どうアプローチするか、他の教職員とどう連携していくかなど、時間の都合で、途中おわりましたが、次回も引き続いて交流したいです。



✿ 小学校部会では……

○電車の中で見た問題

$a \times b + c \times d$ という式がある。
a, b, c, d にはそれぞれ、1, 2,
3, 4 が1回ずつ入る。このとき、
 $a \times b + c \times d$ の答えは何通りある?

電車の窓の広告
を見た、どこかの
私立中学入試問題。
解けますか?

○マジックナンバー

人の短期記憶の容量を「チャンク」というそうですが、人間のそれは、だいたい3~5チャンクだそうです。

では、下の数字を15秒見て覚えてください。あなたはどこまで覚えられますか? また、どうやって覚えましたか?

1 4 9 1 6 2 5 3 6 4 9 6 4 8 1

○体育のボールゲームの系統について

1年生の円形シートボール

2年生の対戦型シートボール

3~4年生のラグハンド

高学年でのフラッグフットボール



ボールゲームの種類と
ねらい・特性について交流

○学級でのできごと交流

学級でおこったいろいろなできごとを交流。こんな時間を次回からもちたいです。

✿ 「見やすい」「読みやすい」通信にへんし～い!

今回は前半に、通信の書き方講座を開催。初めに、「テク」の紹介をしたり、道具の紹介をして、その後、自分が書いている通信を、この「テク」を使って「へんし～い」させてもらいました。改めて、自分の通信を見て、「なんか読みにくいいなー」「字が多いなあ」とつぶ

やきながら、レイアウトしなおしてきました。

てきたのと比べてビックリ。



見違るほどすてきな通信に!!

Poche通信

No. 9

7名で、集中して
いっぱい学びました。

参加者の感想

昨日はありがとうございました。通信の書き方講座では、見やすい通信のレイアウト法をいろいろ教えていただき、目からウロコでした。今までの自分の通信のよみにくさにびっくりでした。これからに活かしていこうと思います。

✿ 健康教育部会では……

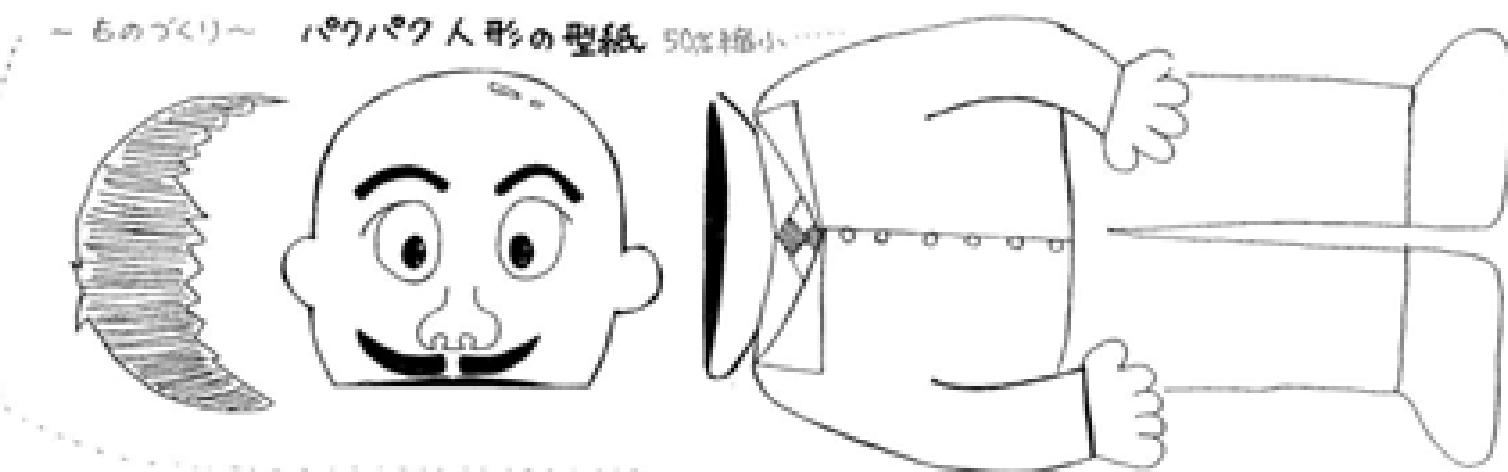
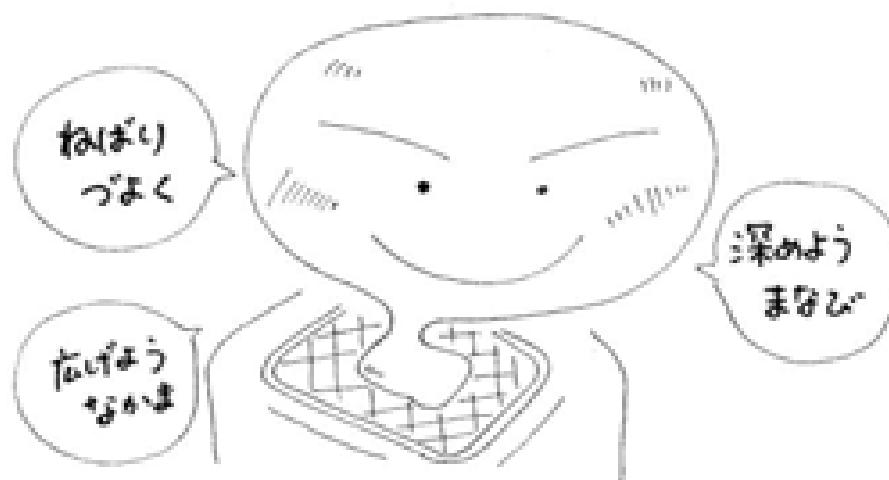
前回(10月)の時に出された取り組み紹介の中の性教育の続編で、文科省の意向と、それにともなう、学校での取り扱い方について意見交換。

いわゆる「性教育元年」といわれた年から13年。文科省は「性教育」を、「保健」の授業で取り扱う4年生からスタートすべきで、指導要領の範囲内でという方針となっています。

子どもたちの周りには、性的知識を与えるものがたくさんあるのに、現場にあってない方針に戸惑いをかくせません。

今でも、大阪府下で、保護者からの申し入れもあった学校もあり、子どもたちに大切な教育があるが、計画をしっかり立て、保護者の理解もあわせて、実践していく必要性を交流。

ただ、「保健」の授業で学習する内容については、子どもたちが理解しやすい授業展開を考えていこうと話し合いました。



● 小学校部会 & 健康教育部会合同
○ 画用紙でつくるセパタクローボール 3連発!!!

安達さんが、社会見学で行った先で見つけてきたセパタクローボールの作り方のプリントを見ながら、自分で作ってみよう挑戦したのですが、なかなかむずかしいので、「みんなで作ってみたい!!」ということで、細く切った画用紙でセパタクローボール作りを実施。なかなか理解しにくい説明書に、参加者全員悩み…なやみ…ナヤミ…。
結局、時間内に完成できず、次回に持ち越しになりました。わかりやすいや説明書を見つけて、もう一度挑戦する予定です。

○ 跳び箱の学習のながれ

何森さんから跳び箱の説明がされました。参加者が体育の跳び箱の指導で、どんな技(跳び方)をとり入れているか出してもらったあと、台上前転からネックスプリングへの流れを観察しました。跳びから手を着くまでの第一次空間だけでなく、手をついてから、着地までの第二次空間を意識することの

Poche通信

No. 10

年末のパッケージ名のあわせて
いっぱい顔を使いました。

参加者の感想

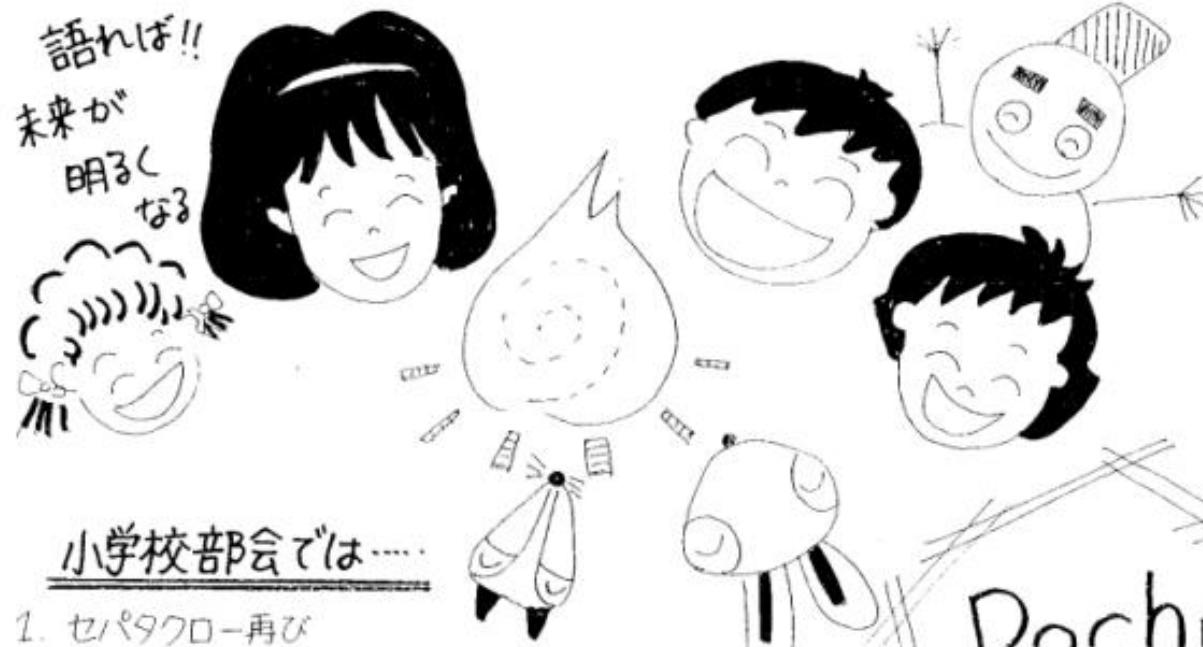
少し前までは、やる気満々でしたが、やべく、うつ病で悩んでいた私にとって、この活動で元気にならました。
やさしく、丁寧な説明で、こうした時間が大切かなー。
今このメッセージで、感謝気持ちを表した。機会があれば、やってみたいですね。

今回の展示会で印象深く感じたのが、
たばこの包装紙の説明をいために、
こうして、毎年春場の問題に入らぬ
も「私たちはよくおはりを意識せずに生活、
感情等のちいさなことをあり方として見て、
おもしろいのです。
問題では、「自分の感情、構成などで、
おもしろいからおはり」との変遷を感じて、
おもひました。なるほど、おはりは面白いのです。

○ タバコの学習

小学校の学級経営部の研究授業で取りくんだタバコの学習(6年生の保健、薬物乱用防止教育)について、荒木からの報告。タバコの害ばかり強調する学習ではなく、子どもたちが家庭に聞きとり調査をしたり、ヨーロッパのタバコの包装紙や日本の広告を用意し、比較させて、日本のタバコパッケージを、タバコの害がよくわかるものに作り変えようという流れを積極的・実践的に実施。みなさんも一鳥挑戦してみて下さい。

大切さを話してくれました。
ちょっと墨板を使っての説明で、実際に跳んでいる所を見ながらできる企画でもなかったので、懸念がつきにくいところもあったので、難しかったようです。



小学校部会では……

1. セパタクロー再び

安達さんに、前回よりもわかりやすい作り方とともに、作業してもらいましたが、やはり難しい。今回はホッチキスだけではなくクリップも用意してもらつたのですが、うまくいきませんでした。次回、再挑戦です。

2. 電気と磁気の授業

6年の理科の授業を河森から報告。まず3・4年の復習。回路ができたら電気が流れること、その時に「熱」が出ていることを示しました。豆電球のガラスだけを割って電池につなげ、フィラメントを焼き切る実験、それから電圧を調整できる機械を使、て両端を削ったエンピツに電流を流し焦がす実験をしました。焦げたエンピツから、芯を抜き取り、もう一度電気を流して赤熱させて見せたりもしました。それから導線をそのまま電池につないで方位磁石に近づけ、電磁石になっているところを見せるという流れです。次回、続き報告。

Poche通信

NO. 11

4人の参加で
さみしかったけど、しっかり
意見交流しました。

参加者の感想

ガリコを作っていて、初めて(?)なぜ「ガリガリ」行き来させるだけなのに回るんだろう?と疑問を抱きました。右→左 左→右という動きなのに、回るというのがとても不思議でした。少しずつですが、セパタクローとか、絵手紙とか、自分でやりたいこと、やったことをオッケジョ言えるようになっていました。それがうれしいです。来月がんばります。

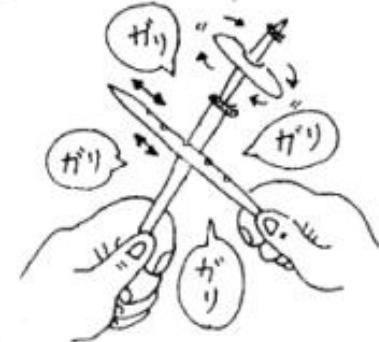
今回のものづくりは“ガリコ”

●作り方のポイントは、

できるだけ深く溝をつけよう!
(手を切らないようにね)

●遊び方のポイントは、

- ・溝をつけた方をしっかり本体にあて、左右にガリガリ動かそう
- ・円盤のついた本体は、動かないようにしっかりもって、固定しよう。



左右の振動でどうして円盤がくるくる回るのかなあ?

健康教育部会では……

1 保健室でのしきの手あて

大阪府の研修で皮膚科の先生のお話があり、そこで、保健室で使用している消毒液について、適さないという内容が出たことから、保健室の応急手当について、意見交流。手当の仕方も、Dr.により意見が違ったり、何を信じて実施していいのかわかりづらい。

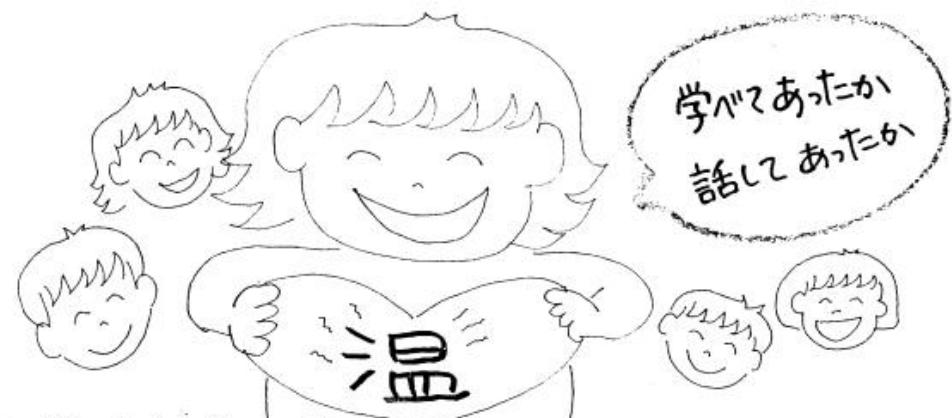
薬剤師さんと相談する必要もあるなどの意見が出て、今後、どう移行するか、注意をはらう必要があることを確認しました。

2 性教育の動き

ここ数年で、けがめや性教育、健東教育など、種々進化していくのが分かっています。たくさん不安になることが出てくると思いますが、学校で、健東教育のプロとしての私たち教諭が、やらないでいいのは、学校で、健東教育を進められないで、ボケなどと仲間と語って、その方向をみんなで見つけたいと思いました。

今、何かと取り上げにくい性教育。しかし一方で性病やエイズなどが年々増え、先進国の中でも唯一増加国という恥しい状態。性教育の大切さを本当に感じて今まで進めてきたが、今は風あたりも強く、いいと思っておこなった学习に対し、「いきすぎ」教育、「寝た子をおこす」、「発達段階にあっていい」などのクレームがつき、子どもたちに逆の影響を与えてしまう可能性もある。

最近、「性」についての講演会も減少。政治や経済のねらいが根柢にあるのかわからないが、じゃあ何ならできるのかという視点で、指導を工夫し、学習プランを検討していかないと、という話し合いをしました。次回、この続きをしたいです。



小学校部会・健康教育部会
合同で学習しました。

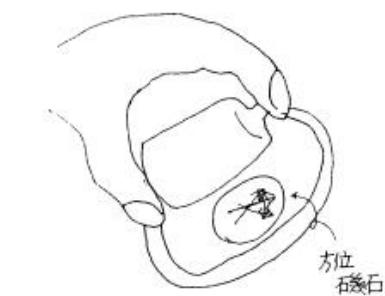
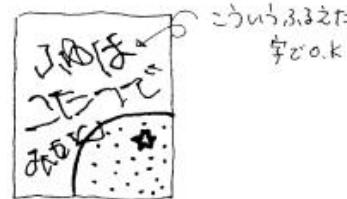
✿ 筆で絵を描こう

安達さんに、ハガキや色紙に絵を描いた、「このしい方
法を教えてもらいました。

笑っていいとも」で紹介していた方法で、

1. 筆を、手が震えるくらい長く持つ
2. 描くモノの全体ではなく、紙からはみ出るくらい
に大きく書く。

などのポイントを教えて、子どもたちと描いたそうです。
この描き方は、4月6日の講座でも教えてもらうことになりました。この話にからめて、荒木より「相田みつおのような字の書き方」を話してもらいました。青年フェスタの講座で
教えてもらったそうで、こちらもなかなかおもしろい方法でした。



Poche通信

NO.12

3人でしたが、
やったことよりも学び
ました。

✿ 電磁石の授業、その後…

前回の続きを何森さんが報告しました。電池とアルミホイルの帶で回路をつくり、方位磁石に近づけて電磁石に近づけて電磁石ができていることを確認する実験をしました。その後、右ねじの法則をかんたんに教え、「導線をコイルからすれば磁力が強くなる」ことへつなげ、強い電磁石を作る学習に進んだ授業の報告でした。課題として、子供たちには「電気を通すもの」と磁石につくものの「がそれどれどういうものかがよくわからず、例えは「磁石につかないアルミニウムに電

✿ 回転スネイク作りで、遊んでいやしのひととき……

ほんとうに身近にある材料で、すぐできて、遊べて、いやしになる! とてもいいグッズでした。

ふき口で「ア～」と言うより「ウ～」の方がスネイクがおどるようくくる回転することも発見しちゃいました。



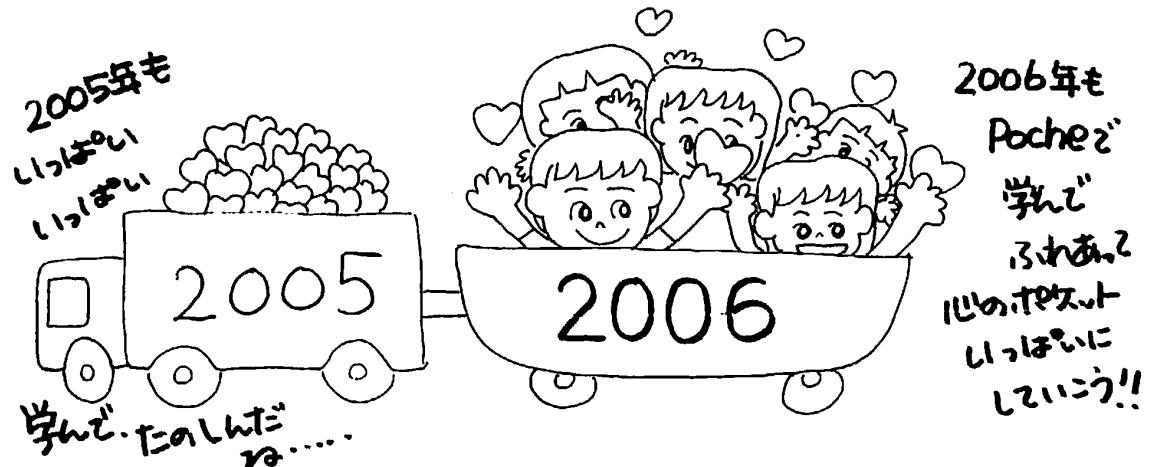
✿ おなかの中の私たち

3年生の性教育で、命の教育を中心に実践したことを模擬授業的に荒木から報告しました。

おなかの中にいた時も、自分で生きるために命を育んできたことを、胎児人形や模型を使ったりしながら知らせていました。

人間が生きるために毎日する、食べる(栄養をとる)、息をする、ねる、おしっこをする、うんちをするの5つはしていたのかな?を、模型を見ながら子どもたちと考えたり、重さもほんとうに軽いときからも、このことをずっと続けていたことを伝え、自分の命は、自分で育んでいたことを少しでも伝わったかなと思います。

「気を通すと磁石になる」ことの不思議さが伝わりにくい、などの話が出されました。電磁石の実験を実際にしたのですが、そのついでに話したショート(短絡)の話の方が盛り上がったような気もします。



● シャワーカーテンの国旗を使って…

お安く買ったシャワーカーテンの国旗の絵を使って、国名をあてたり、よく似ている国を探して、なぜよく似ているのか（宗教が同じだったり、植民地だったりなど）を考えたりする「国旗の授業例」を何森さんから紹介してもらいました。また大きなイギリスの国旗を見て「十字がいくつあるかな？」という質問から、その国に住む民族の数を表すなど、国旗のもつ意味を改めを感じさせられました。



● ドラえもんをローマ字で… Romaji

ローマ字を楽しく学習する方法を何森さんから紹介。ドラえもんの「代用シール」というお話のふき出しの部分をローマ字に代えます。言葉の初めのローマ字は大文字で。長音は^~この記号をつけてなどのローマ字ルールに従い、ふき出しをうめこいきます。

ドラえもんの中でも、小1か小2くらいの雑誌に載てる中身のものがこの題材これもいいとこうです。理由はセリフが短いからうとうです。

● どう取り扱うかで、使い方いろいろ… チョコづくり…

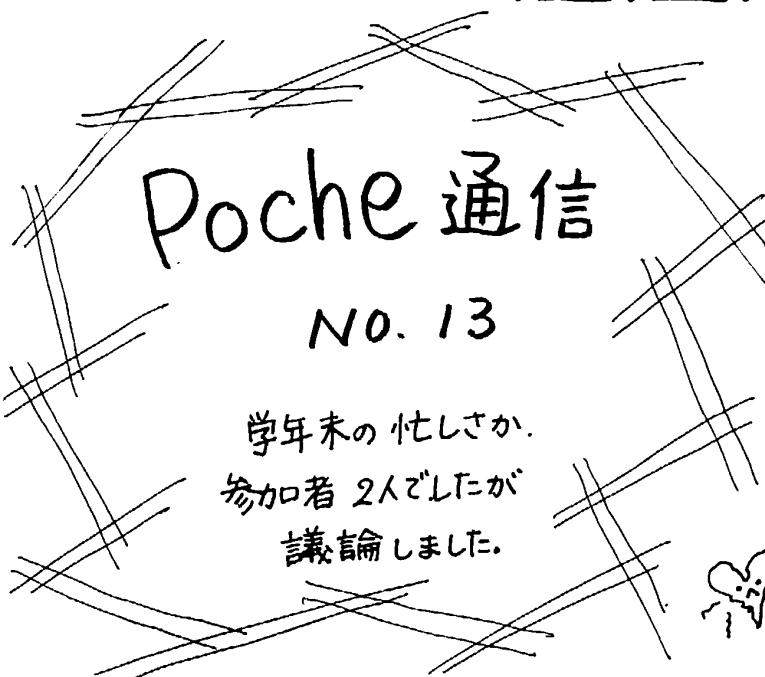
2月に箕面でおこなわれた青年フェスタで、以前から知り合いの方から教えてもらった、「カカオマスとカカオバターからチョコレートを作ろう!!」をアレンジして、子どもたちと「お菓子の脂肪と砂糖を考えよう」を課題としてヒリくんがチョコレートづくりを荒木より報告しながら、楽しくチョコレートづくりをしました。準備にひと手間と工夫が必要ですが、チョコレートづくりは楽しくできますよ。今回、参加者も少なかったので、次回どこかの月で、再度しようと考えています。



● 自尊感情のおはなし…

先日、ある講演会で聞いたお話を荒木より紹介。

自尊感情が低いと後ろむき、否定的、あやまれない、自分又は他者に暴力的…であるので、子ども自身におこる問題行動を見ていく時、その子自身の自尊感情はどうかという視点も大切で、子どもの自尊感情を高めるためには、親、特に母親が幸せな生活を送っていると感じているのかという視点も大切であることを説明しました。もっと話したこともあるのですが、紙面の関係上省へんまで。



≡ お 知 ら せ ≡

2006 Poche 春の講座

学級びらき ● 保健室びらき

日 時： 4月 6 日 (木) 18:00 ~

場 所： 労 働 会 館

参 加 費： 初 任 の 方 0 円 そ れ 以 外 の 方 300 円

内 容： 学級びらきに使えるネタ、保健室の経営方法や保健行事の進め方、役立ちグッズ紹介

新年度

同じ職場の人たちと
語らい合って

一緒に講座を
つくっていこう!!!